

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
決算日の市場価額等に基づく時価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
減価償却の方法は定率法によっている。
- (3) 土地の評価基準及び評価方法
決算日の時価（路線価格）によっている。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産積立預金	1,709,998,484			1,709,998,484
有 価 証 券	1,860,752,400		621,756,720	1,238,995,680
土 地	58,405,200			58,405,200
建 物	102,563,236		4,296,388	98,266,848
小 計	3,731,719,320	0	626,053,108	3,105,666,212
特定資産				
施設修理積立預金	37,025,826	1,877,042		38,902,868
助成準備引当預金	30,732,997	23,779,058	22,007,020	32,505,035
小 計	67,758,823	25,656,100	22,007,020	71,407,903
合 計	3,799,478,143	25,656,100	648,060,128	3,177,074,115

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

（単位：円）

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
基本財産積立預金	1,709,998,484	1,533,498,484	176,500,000	0
有 価 証 券	1,238,995,680	1,238,995,680	0	0
土 地	58,405,200	58,405,200	0	0
建 物	98,266,848	96,676,945	1,589,903	0
小 計	3,105,666,212	2,927,576,309	178,089,903	0
特定資産				
施設修理積立預金	38,902,868	0	38,902,868	0
助成準備引当預金	32,505,035	0	32,505,035	0
小 計	71,407,903	0	71,407,903	0
合 計	3,177,074,115	2,927,576,309	249,497,806	0

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	4,230,143
合 計	4,230,143

5. 固定資産の取得価額・減価償却累計額及び当期末残高

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	207,261,080	108,994,232	98,266,848
構 築 物	945,000	908,456	36,544
什 器 備 品	3,972,317	3,835,508	136,809
ソ フ ト ウ ェ ア	1,905,750	891,255	1,014,495

6. 重要な会計方針の変更 特になし